

【中学部】

自立活動(人権)学習指導案

1 題 材 名 「得意なことを増やそう」

2 題材設定の理由 (省略)

3 ね ら い

- (1) 一人で課題を取りに行き、終わったら元の場所に帰ることができるようにする。
 (2) 苦手な課題でも最後まで根気よく取り組むことができるようにする。

4 生徒の実態 (省略)

5 指導計画(全21時間)

- (1) 課題に慣れよう 10時間
 (2) 得意な課題を選択しよう 11時間 本時(9/11)

6 本時の学習

- (1) 本時の目標
 ① 色分けシートを確認しながらワークBOXの種類を認識できる。
 ② ワークBOXにセットされた課題の中から、取り組みたい課題を選択することができる。
 ③ 4種類の課題を終えたら、教員に「できました。」と報告することができる。
 (2) 普遍的な学習のテーマ . . . 自己肯定感の向上, 自己決定
 (3) 展 開

時間	学習活動	指導上の留意点		評価規準
		T1	T2・T3・T4	
2分	1 始まりの挨拶をする。 2 学習内容の説明を聞く。	・生徒と一緒に挨拶の声を出す。 ・ワークBOXの色分けについて説明する。	・T1に注目するように促す。 ・選択するワークBOXの順番を示したカードを配付する。	・自主的に気持ちのよい挨拶をすることができる。【全員】 (価値的・態度的側面)
30分	3 ワークBOXに取り組み。 ・色分けされたワークBOXを確認する。 ・興味のある課題を自分で選択する。 ・5つの課題を全て終えたら、教員に報告する。	・できるだけ言葉かけは少なくし、表情や身振りで支援する。 ・シートに沿って取り組んでいる生徒を「できていますね。」と言葉で称賛する。 ・報告を受けたら「頑張りましたね。」と称賛する。 ・適宜全体の進行具合をT2, T3, T4に確認をする。	・T1と同様に課題が始まればできるだけ言葉かけは少なくし、表情や身振りで支援する。 ・シートに沿って取り組んでいる生徒を「できていますね。」と言葉で称賛する。 ・報告を受けたら「頑張りましたね。」と称賛する。	・色分けシートを確認しながらワークBOXの種類を認識できる。【全員】 ・課題の中から、自分が取り組みたい課題を選択することができる。【全員】 (技能的側面) ・教員からの称賛を肯定的に受け止めることができる。【全員】 (価値的・態度的側面) ・時間内に作業を完了し、相手に分かりやすく報告することができる。【全員】 (技能的側面)
8分	4 終わりの挨拶をする。 5 教員の指示を聞いて机と椅子を片付ける。	・挨拶の指示を出す。 ・片付ける順番や担当者を伝える。 ・落ち着いて行動できている生徒を「丁寧にできていますね。」と称賛する。	・姿勢を正すように促す。 ・安全に片付けができるように見守る。 ・落ち着いて行動できている生徒を「丁寧にできていますね。」と称賛する。	・周囲の様子を確認して、友達と協力して安全に片付けをすることができる。【全員】 (価値的・態度的側面)